

上林小学校いじめ防止基本方針

令和 5 年 4 月

東温市立上林小学校

上林小学校いじめ防止基本方針

1 学校基本方針

いじめの防止に資する多様な取組と包括的な方針や具体的な内容を以下に示します。

- いじめの防止等についての児童の主体的かつ積極的な参加が確保できるよう留意します。
- 基本方針について、保護者等地域の方にも参画していただける場面を設定します。
- 学校におけるいじめの防止、いじめの早期発見及びいじめへの対処等に関する措置を実効的に行うための組織を整備します。
- 「学校いじめ防止基本方針」をはじめとするいじめ防止の取組については、PDCAサイクルで見直し、実効性のある取組になるよう努めます。
- 校内研修等、いじめの対応に係る資質能力向上を図る取組を推進します。
- 定期的に全校児童に対して相談を行う教育相談体制を整えます。
- いじめの早期発見・いじめへの対処に関する取組方法を年間計画に位置付け、教育活動に取り組みます。
- 基本方針については、各年度の始めに児童、保護者、関係機関等に説明するとともに、学校のホームページ等で公開します。

2 校内組織について

(1) 生徒指導部会

学校におけるいじめの防止、いじめの早期発見及び対処等に関する措置を実効的に行い、組織的に対応するための組織を「生徒指導部会」とし、職員会議の中に設けます。生徒指導部会は、以下のように構成し、取り組みます。

ア 構成員は、上林小学校に常勤する全教職員とします。また、個々の場面に応じ、非常勤の教職員を追加するなど、柔軟な組織運営とします。

イ いじめの疑いに関する情報や児童の問題行動などに係る情報の収集と記録、共有を行います。

ウ 毎月実施する学校生活アンケート結果の分析やいじめ問題等健全育成に関する児童の学校内外の生活について協議し、学校生活目標や月ごとの取組の点検・見直しをします。

エ いじめの相談・通報の窓口としての役割を果たし、緊急時には、「上林小いじめ対策委員会」の臨時開催を要請します。

(2) 上林小いじめ対策委員会

生徒指導部会を受け、学校のいじめ防止基本方針（以下、学校基本方針）が適切に機能しているか検証し、いじめ問題の解決に向けてより実効的で中核となる組織を「上林小いじめ対策委員会」とします。上林小いじめ対策委員会は、以下のように構成し、取り組みます。

ア いじめ防止対策推進法第22条において、専門的知識を有する者、その他関係者の組織への参画が求められています。上林小学校においては、以下のように構成し、必要に応じて参画を要請します。

校内	警察関係者	教育関係者	学校設置者	その他の関係者
全教職員	スクールガードリーダー 松山南警察署員	スクールカウンセラー スクールソーシャルワーカー	東温市教育委員会職員	P T A会長 学校医等

なお、必要に応じて、緊急的な組織、拡大的な組織といった形で、構成員を限定したり、増やしたりすることもあります。

イ 毎月実施する学校生活アンケートの分析や学校基本方針に基づく取組の実施状況を報告し、年間計画の検証・修正を行います。

ウ いじめの疑いに係る情報があったときには緊急会議を開いて、いじめの情報の迅速な共有、関係のある児童への事実関係の聴取、指導や支援の体制・対応方針の決定と保護者等との連携といった対応を組織的に実施します。

エ 重大事態が起きた場合、または疑いがあると認められる場合は、学校設置者と緊密に連携を図り、国が示したフローチャートに従い対応します。

オ 小規模校の利点を生かし、教職員間で情報交換を密にするとともに、「報告・連絡・相談」のさらなる徹底を図ります。

(3) 上林少年健全育成・学校安全委員会

構成員は、以下のとおりとします。

小学校	保護者	地域	関係機関等
校長・教頭・生徒指導主事	小学校 P T A 会長・副会長・校外指導部長・重信中学校 P T A 支部長・	区長・公民館長・公民館主事・民生児童委員・人権擁護委員・保護司・補導委員	スクールガードリーダー・東温市補導センター・松山南署重信交番・東温市消防署・重信中学校

上林小いじめ対策委員会を受け、地域・保護者に対して学校基本方針とその取組状況について公表し、内容を協議したり、改善策に対する意見を聴取したりする場を「上林少年健全育成・学校安全委員会」の中に設けます。地域・保護者から提案された意見についても学校基本方針の改善に生かします。

3 実効性のある取組について

重大事態の有無に関わらず、「生徒指導部会」を毎月1回、「上林少年健全育成・学校安全委員会」を年2回（6月・2月）、「上林小いじめ対策委員会」を適宜開催します。これらの会の中で取組を評価する機会を設け、より実効性のある取組へと改善していきます。

4 校内研修の取組について

上林小学校いじめ防止基本方針の策定に際し、法律に関する情報等の研修資料を作成し、全教職員の共通理解を図ります。

いじめの対応に係る資質能力向上を図る取組を推進するために、学校生活アンケートについて、学級ごとと全校のまとめとで分析し、学級経営や個別指導に生かすための校内研修会を夏季休業中や2学期末に実施します。また教職員で長期休業中にいじめに関する事例研究を行います。

5 教育相談体制の整備

毎月実施する学校生活アンケート実施後、速やかに学級担任が児童一人一人と面談する時間を確保します。アンケートの結果や面談した内容などの情報を職員朝礼や職員会議にて共有します。また、日頃から児童が安心して相談できる温かな雰囲気づくりに努めます。

6 生徒指導年間計画 太字・・・いじめの早期発見・いじめへの対処に関する取組

月	月目標	具体的指導内容	年間共通	生徒指導に関する内容	備考
4	きちんとならんで なかよく 登校しよう	○集合時刻を守る。 ○挨拶をし合う。 ○高学年は低学年の世話をする。 ○低学年は高学年の指示をよく聞く。 ○班長旗を正しく使う。	○気持ちのよい挨拶をする。 ○廊下、階段を静かに歩く。（教室を移動する際は、一列に並んで右側を歩く。） ○チャイムの合図を守る。 ○身回りを整頓する。（机の上・周辺、ロッカー、靴、傘） ○日頃から安全点検を心掛ける。	登下校指導 交通安全教室 校外児童会 家庭訪問 生徒指導部会 避難訓練(地震) 引き渡し訓練	教育調査 児童名簿 の作成 生徒指導 上の共通 理解 連休中の 生活指導 教育相談 避難訓練
5	気持ちのよい あいさつをしよう	○家の人、友達、先生、地域の人に挨拶をする。 ○自分から、目を見て、笑顔で挨拶をする。 ○時と場に応じた挨拶（おはよう・ありがとうございます・失礼しました・ごめんなさい・さようなら）をする。 ○会釈をする。			
6	友達を大切に しよう	○人を呼び捨てにしない。 ○友達のよいところを見付ける。 ○友達のためになることをする。 ○誘い合って遊ぶ。 ○相手の気持ちになって考える。		登下校指導 上林小いじめ対策委員会 上林少年健全育成・学校安全委員会 個別懇談 校外児童会 生徒指導部会 夏休みのプール監視	教育相談 水の事故 防止指導 校区内巡回 夏休みの 暮らし 夏休み行 事への参 加の仕方 の指導
7	暑さに負けずにがんばろう	○授業中、先生や友達の話をよく聞く。 ○授業に集中して取り組む。 ○青空タイムに外で元気よく遊ぶ。 ○汗の始末や給水をしっかり行う。 ○チャイムを守り、きびきびと行動する。			
8	健康や安全に 気を付けてすごそう	○飛び出しをしない。 ○自転車に乗るときはヘルメットをかぶる。 ○自転車のスピードを出さない。 ○校区外や池、川へは子どもだけで行かない。 ○「いかのおすし」を守る。 ○朝10時までは家で過ごす。		いじめに関する事例研究	校区内巡回 観月祭補導

9	みんなで協力しよう	○友達と声を掛け合いながら行動する。 ○目的のために力を合わせる。 ○お互いに教え合う。 ○自分から進んで手伝いをする。	○気持ちのよい挨拶をする。 ○廊下、階段を静かに歩く。（教室を移動する際は、一列に並んで右側を歩く。） ○身の回りを整頓する。（机の上・周辺、ロッカー、靴、傘） ○定期的な教育相談（毎月の学校生活アンケート）を実施する。 ○チャイムの合図を守る。	校外児童会 登下校指導 生徒指導部会 秋祭り指導 人権・同和教育 に焦点を当てた参観授業 なかよし集会	夏休みの生活の反省 避難訓練 教育相談 祭りへの参加の仕方の指導
10	進んで読書をしよう	○学年に応じた読書時間を確保する。 ○本を大切に扱う。 ○図書室では静かに過ごす。 ○読んだ本を紹介する。 ○進んでいろいろなジャンルの本を読む。			
11	友達の気持ちを考え 仲よく生活しよう	○誘い合って遊ぶ。 ○誰とでも仲間になって遊ぶ。 ○相手の気持ちになって考える。 ○なかよし班で異学年の友達と協力して活動する。		登下校指導 避難訓練（火災） 個別懇談 校外児童会 生徒指導部会	教育相談 冬休みのくらし 火遊び防止の指導
12	寒さに負けずにがんばろう	○授業中、先生や友達の話をよく聞く。 ○授業に集中して取り組む。 ○青空タイムに外で元気よく遊ぶ。 ○チャイムを守り、きびきびと行動する。 ○手をポケットや袖に入れずに安全に歩く。			
1	元気な体をつくろう	○外で元気よく遊ぶ。 ○手洗い、うがい、換気を進んで行い、かぜの予防に努める。 ○マラソンや縄跳びなどに進んで取り組み、体力をつける。		登下校指導 校外児童会 避難訓練（防犯） 新入児保護者説明会 上林小さいじめ対策委員会 上林少年健全育成・学校安全委員会 生徒指導部会	冬休みの反省 教育相談 避難訓練
2	みんなのためにになることをしよう	○みんなのためになることは何かを、一人一人が考え実践する。 ○進んでよいことをする。 ○学校生活をよくしていくためにはどうしたらよいか考えを出し合う。			
3	ありがとうの気持ちを伝えよう	○お世話になった人に感謝し、気持ちを伝える。 ○6年生を送る会や卒業式で感謝の気持ちを伝える努力をする。 ○自分の使った教室をきれいにする。		登下校指導 校外児童会 生徒指導部会	春休みのくらし 教育相談



上林小学校 いじめ防止全体構想図及び活動組織図

学校の教育目標

自己をひらき、ともに学び、たくましく伸びゆく、上林っ子の育成

